

明朝体 亜啞娃阿哀愛挨始逢葵茜穉惡握渥旭 葦芦鯨梓压幹扱宛姐虻飴絢綾鮎  
或粟 裕安庵按暗案闇鞍杏以伊位依偉囿夷

ゴシック体 亜啞娃阿哀愛挨始逢葵茜穉惡握渥旭 葦芦鯨梓压幹扱宛姐虻飴絢  
綾鮎或粟 裕安庵按暗案闇鞍杏以伊位依偉囿夷

これはラムダ(lambda)でタイプセットしたものです。改行や、禁則処理は inunijapan.ocp で実現しています。inunijapan.ocp は Unicode → Unicode の translation であり、(1)日本語の改行、(2)禁則処理、(3)行末をスペースに解釈しないこと、を実現しています。予め \usepackage{unijapan} によって unijapan パッケージを読み込んでおく必要があります。いろいろな encoding から Unicode への translation には 別の専用の ocp を使えば、どのような場合にも改行、禁則処理などが可能になります。W32T<sub>E</sub>X の Omega は、ファイルの先頭の 0xff, 0xfe (little endian UCS2), 0xfe, 0xff (big endian UCS2), 0xef, 0xbb, 0xbf (utf8) を読み飛ばすようにしてありますので、Windows application である、メモ帳や wordpad で保存したものを、そのままコンパイルすることができます。また、lambdaj でサポートしている \UGT, \GT, \UMS コマンドは、同じように使用できます。例えば、森\UMS{9DD7}外 とすると、森鷗外 が得られます。